

姉妹都市 宮城県白石市は震度6弱

登別市の姉妹都市、宮城県白石市では、東北地方太平洋沖地震で、震度6弱を記録しました。

この地震で、火災により1人が死亡しました。

また、発生当時、市内は停電や断水、建物の一部損壊、道路の亀裂の発生など、大きな被害を受けました。

市内21カ所に開設された避難所では、1千762人が避難生活を強いられました。



▲建物の一部が損壊した白石市の市街地

▼亀裂が生じた白石市内の道路



このため登別市は、白石市から飲料水や食糧などの応援要請を受け、平成22年4月22日に白石市と神奈川県海老名市とともに結んだ『危機災害時における相互応援に関する協定』に基づき、3月13日より食糧や飲料水、トイレットペーパー、生理用品、乳児用粉ミルクなどを海老名市とともに提供しています。

3月18日現在、一部のライフラインは復旧していますが、依然、避難などの状況が続いていますので、引き続き神奈川県海老名市とともに白石市を支援していきます。

被災地へ送る物資を受け付け

東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、北海道の支援要請により、次の物資を受け付けていますので、ご協力をお願いします。

集められた物資は、随時、北海道が取りまとめ、陸上自衛隊を通じて被災地へ届けます。

▼受付場所 市民会館

▼時間 9時～16時

※土・日曜日、祝日も受け付け。

▼締め切り 4月30日(土)

受け付ける物資

- ①バスタオルやタオル
※新品または洗濯済みのもの
- ②毛布
※新品または洗濯済みのもの
- ③ボックスティッシュ
- ④トイレットペーパー
- ⑤乳児用紙おむつ
- ⑥大人用紙おむつ (M・L・LL)
- ⑦ブルーシート
※新品またはきれいなもの

※これ以外の物資は、輸送の関係上受け付けられませんので、ご了承ください。

問い合わせ 総務グループ

(☎ 05-1130)

東北地方太平洋沖地震の被災地を応援しましょう

東北地方太平洋沖地震では、東北地方を中心に多くの命が奪われ、また、被災者は、引き続き避難生活などを余儀なくされています。

このため、日本赤十字社や共同募金会などでは、被災地を応援するための義援金を募っていますので、ご協力ください。

義援金は次の方法で受け付けています	届け先
日本赤十字社 方法：市(社会福祉G・☎051911)へ持参または日本赤十字社へ郵便振替(口座：00140-8-507)	→ 被災地全体
登別・白石姉妹都市交流推進協議会 方法：事務局(登別商工会議所・☎054111)へ持参	→ 宮城県白石市
赤い羽根共同募金会 方法：事務局(登別市社会福祉協議会・☎050860)へ持参または赤い羽根共同募金会へ郵便振替(口座：00170-6-518)	→ 被災地全体
テレビ放送局、新聞社など 方法：各社などへ各自持参または振り込み	→ 被災地全体

● 市民
● 登別市連合町内会
● 各種団体等

東北地方太平洋沖地震に係る緊急相談窓口を設置

今回の地震に係る被災者の緊急相談窓口を開設しました。
被災した方の住宅や教育、雇用、子育て、介護など、どんな相談でもお受けします。

市民サービスグループ
☎05-2139